みんなでつくる 福祉のまち いわぬま

社協だより

2018. 9. 1 NO.146

小中学生が奉仕の心を学ぶ

夏休みを利用したボランティア体験教室に市内の小学生23名と中学生15名が参加しました。 小学生は民生委員の見守り活動を通してひとり暮らし高齢者との交流、中学生は障害がある方と就 労作業を通して交流を図りました。



小学生のボランティア体験教室では、初日に菅野孝志民生委員から見守り訪問活動について教えていただき、2日目にはグループに分かれてひとり暮らしの高齢者宅を訪問し見守り活動を体験しました。訪問先の高齢者からは「暑い中よく来てくれたね。」とあたたかく迎えていただき、小学生から「熱中症に注意してください。」「これからもお元気でお過ごしください。」などの言葉をかけ、手作りのうちわを手渡しました。

中学生のボランティア体験教室では、7月31日(火)に岩沼市障害者地域就労支援センターひまわりホームにおいて利用者の方と一緒に就労作業をお手伝いしました。岩沼ひつじ村での農作業、ひまわりホームでの屋内作業、ひまわりのたねでの販売補助作業に分かれ、初めての体験に緊張しながらも作業の仕方を教わっていました。



▲高齢者宅を訪問し手作り うちわをプレゼント



▲ひまわりホームでの屋内作業



▲岩沼ひつじ村で農作業体験

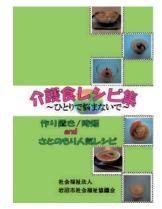
もくじ

- P2 実施事業のお知らせ
- P3 各事業所からのお知らせ
- P4 赤い羽根共同募金
- P5 サロン情報
- P6・P7 ボランティア情報
- P 8 ふれあいの広場・ 被災地訪問

★介護食レシピ集発行

岩沼市デイサービスセンターさとのもりの目玉の1つである食 事は、利用者の皆様から大変ご好評をいただいております。

本会では、多くの市民の皆様に日頃の健康維持や食生活の改善に役立てていただきたいと考え、さとのもりで提供している食事を家庭で簡単に調理できるようにアレンジした「介護食レシピ集」を発行いたしました。



▲時短レシピも掲載しています。

★身近な場所で会食のつどい

7月17日(火)に岩沼中学校区の会食のつどいを岩沼南地域支援センター(岩沼南デイサービスセンター2階)において開催し、21名が参加されました。

総合南東北病院言語聴覚士佐々木浩児さんによるお口に 関するお話や「ふうせんかずら」さんによる踊りの披露も あり、参加された方は笑顔で楽しまれていました。

周辺にお住いの方は一緒に歩いて参加されるなど、参加 者同士の交流が活発な会食のつどいとなりました。



▲美味しい食事に会話も弾みます。

★卓球バレーで盛り上がり

6月16日(土)に障害がある人と家族とボランティアの時間を開催し、宮城卓球バレー協会の方を講師に招いて卓球バレーを行いました。ルールはバレーボールと同じで卓球の用具を使い、椅子に座りながら6人対6人で試合を行います。椅子からお尻を浮かすと相手に点数が入ると解っていても、夢中になるとついつい立ち上がってしまいます。年齢、障害の有無に関係なく楽しめるスポーツで、参加者は大いに盛り上がっていました。



▲敵陣に向けてアタック?スマッシュ?

★おはようから始めよう一手話―

6月28日(木)に岩沼西小学校3年生を対象に手話体験学習を行いました。

「手話サークルたけこま会」さんから3名のご協力を得て、耳が聞こえない方の普段の生活の様子や手話で岩沼西小学校やおはよう等のあいさつを教えていただきました。

児童達は手話によって会話をすることで、コミュニケーションの大切さを学びました。



▲手話に興味津々の児童達

★健康長寿と社会貢献への誓い

7月6日(金)岩沼市民会館大ホールにおいて岩沼市老人クラブ連合会と本会共催で岩沼市老人クラブ連合会創立55周年記念式典と第18回岩沼市老人クラブ芸能のつどいを開催しました。

1部の記念式典では米寿を迎えられる会員や優良老人クラブ、功労者に対する表彰、またボランティアへの感謝状の贈呈が行われ、自ら健康長命を伸ばし生涯現役を目指す宣言が採択されました。2部では老人クラブごとに舞踏や合唱など工夫を凝らした演目を発表し、日頃の練習の成果を披露していました。



▲阿武隈長生会の皆さんによる青い山脈

★ランチカフェ生協オープン

認知症になっても暮らし続けられる地域を みんなで目指すことを目的に、ランチを食べ ながらおしゃべりできるカフェを始めまし た。

7月20日(金)にみやぎ生協岩沼店を会場に開催した第1回目のカフェでは、地域の方15名に足を運んでいただきました。

認知症についての講話や折り紙を楽しみながらゆっくりと時間を過ごし、「家だと一人だけど、みんなとおしゃべりできていいね」という声が聞かれました。

今後も奇数月に開催予定です。買い物帰り にお気軽にご参加ください!



▲認知症についての知識も身に付けられるカフェです。

次回の開催予定

日時: 9月21日(金) 11時~13時30分

(いつでもお立ち寄りください。)

場所:みやぎ生協岩沼店 1階休憩コーナー参加費:無料 昼食は各自ご準備ください。

申し込み・お問い合わせは 岩沼市社会福祉協議会地域包括支援センター 0223-25-6834

★地域やご家族と一緒にさとのもり夏祭り

8月6日(月)から10日(金)まで夏祭り週間でした。

10日(金)は、ご利用者のご家族や押分延寿会の皆さん、運営推進会議 委員さんをご招待し総勢70名が集い、みんなで夏祭りを楽しみました。

『ハア〜ヨーイヨーイ ヨーイトナ♪』と相馬盆唄に合わせて賑やかな 踊りからスタート!

メインイベントのスイカ割りでは、子どもたちや地域の方にも参加いた だき、職員はフラダンスや踊り、マジックを披露しました。

たこ焼きやかき氷などの出店もあり、見て良し・食べて良しの 夏祭りとなりました。

あっという間に過ぎた楽しいひと時は、残暑を乗り切る力となりそうです。



申し込み・お問い合わせは 岩沼市デイサービスセンター さとのもり 0223-29-3737

岩沼を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金運動

(運動期間 10月1日~12月31日) 今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同 募金運動が実施されます。

みなさまからお寄せいただいた善意は、地域福祉のさらなる充実に活かされます。

事業紹介(一部抜粋)



【ひとり暮らし高齢者会食のつどい】

ひとりでお住いの75歳以上の方が一堂に会することで、孤立防止、仲間づくりを支援しています。



【地域支え合い活動助成事業】

サロン活動やこども食堂などを実施する団体に助成し、地域活動を支援しています。

共同募金への寄付金には税の特典があります。

○会社などの法人の寄付金は、全額損金算入できます。 ○個人の寄付金は、所得税控除の対象になります。 ※共同募金運動期間以外でも寄付金を取り扱っています。

宮城県岩沼市共同募金委員会

6

(岩沼市社会福祉協議会内)

住所:岩沼市里の杜3-4-15 電話:0223-29-3711

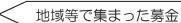


共同募金のしくみ

みなさまからの募金は、宮城県共 同募金会へ全額送金し、市域配分 (岩沼市分)と県域配分(県全体 分)に分けられます。

募金から配分までの流れ

募金活動



岩沼市共同募金委員会

まとめて県共募へ送金

宮城県共同募金会

県域配分

- 社会福祉施設
- 社会福祉団体
- ・町内会(テント配分)等

市域配分

(岩沼市社会福祉協議会)

- ひとり暮らし高齢者会食の つどい
- 福祉教育推進事業
- 地域支え合い活動助成事業
- ・ 社協だよりの発行 等

サロン等情報

詳細については、お問合せください。

家族を介護している人のためのサロン

開催日時:9月5日(水) 10時~12時

開催場所:総合福祉センター

内 容:介護をしている方がホットー息つけるサロンです。

参加費:100円

問合せ先:岩沼市社会福祉協議会 ☎0223-29-3711

発達に何らかの課題がある

お子さんと家族の「おもちゃの時間」

開催日時:9月8日(土) 10時~11時30分

開催場所:総合福祉センター **参加費**:1家族100円

問合せ先:岩沼市社会福祉協議会 ☎0223-29-3711

コミュニケーション麻雀を楽しみましょう

開催日時:9月10日・10月15日共に(月)

13時30分~15時30分

場 所:総合福祉センター

参加費:100円 **申込:**不要

問合せ先:コミュニケーション麻雀「リーチの会」

☎080-4510-2325 (高澤)

社協就活サロンここから☆

開催日時: 9月13日(木)・20日(木)

10月 3日(水)・17日(水)

10時~11時50分 13時~16時

開催場所:総合福祉センター **参加 費**:無料 ※事前申し込み不要。当日、直接お越しください。

問合せ先:岩沼市社会福祉協議会 ☎0223-29-3711

ユニバーサルスポーツ卓球バレー講習会

開催日時: ①9月17日(月·祝)10時~12時

②9月22日(土) 10時~12時

場 所:①玉浦コミュニティセンター ②総合福祉センター

参加費:300円 **申込**:不要 **問合せ先**:宮城卓球バレー協会

☎090-4559-3129(山内)

社協まちなかカフェ

開催日時:9月20日(木)10時~15時

開催場所:北部地区老人憩の家(相の原1-3-49)

内 容: 囲碁・将棋・コミュニケーション麻雀等

参加費:お茶代100円

問合せ先:岩沼市社会福祉協議会 ☎0223-29-3711

みやぎ高次脳機能障害友の会 岩沼のサロン

開催日時:9月25日(火)・10月24日(水)

13時30分~15時30分

場 所:総合福祉センター

問合せ先:みやぎ高次脳機能障害友の会・岩沼

☎090-7666-9442 (相原)

縁じょいなす

開催日時:9月27日(木) 14時~15時

場 所:カーサ岩沼(4階)

参加費:100円(お茶代・菓子代)

問合せ先:カーサ岩沼 ☎0223-22-5009

第27回宮城いきいき学園仙南校 文化祭

開催日時:9月29日(土) 10時30分~15時30分

場 所:岩沼市民会館

内 容:作品展示、ステージ発表、チャリティ募金、バザー

入場料:無料

問合せ先: 宮城いきいき学園仙南校文化祭実行委員会

☎0224-65-2926 (三由)

障害がある人と家族とボランティアの時間

開催日時:10月20日(土)10時~12時

開催場所:総合福祉センター 内容:卓球バレー

参加費:100円

ボランティアの皆さんと一緒に楽しみましょう。

問合せ先:岩沼市社会福祉協議会 ☎0223-29-3711

カフェメロディー

開催日時:10月25日(木) 14時~15時

開催場所:カーサ岩沼(4階)

参加費:100円(お茶代・菓子代)

問合せ先:岩沼市社協地域包括支援センター

a0223-25-6834

<u>コミュニケーション麻雀交流会</u> ~コミュニケーション麻雀 de くつろいで~

開催日時:11月8日(木)13時~16時

開催場所:総合福祉センター 大会議室

参加対象者・人数:・市内在住の方

・3人1組、1団体から3チーム以内。 交代要員の参加も認める。

・団体名、チーム名で参加申込。

内 容: コミュニケーション麻雀を通しての交流

お茶代:100円

問合せ先:交流サロン『くつろぎ』

☎090-8251-9245 (鎌倉)



いわぬまボランティア情報●

将棋・囲碁・麻雀の相手を募集

体が不自由で移動が困難な方の自宅 や地域のサロン、児童・高齢者施設 等で将棋・囲碁・麻雀の相手をして いただける方を募集します。

※活動日時・場所などはお問い合わせください。

未就学児のお子さんと 遊んでくれる方を募集

発達に何らかの課題があるお子さんと家族の「おもちゃの時間」をお手伝いしていただける方を募集します。

活動日時:9月8日(土)

10時~11時30分

活動場所:総合福祉センター

1階 教養娯楽室

サロン参加者募集

「障害がある人と家族とボランティアの時間」で、卓球バレーを一緒に楽しんでくれる方を募集します。

活動日時: 10月20日(土)

10時~12時

活動場所:総合福祉センター

2階 大会議室

ゴミ出しボランティア募集

身体が不自由な方のゴミ出しのお手 伝いをしていただける方を募集しま す。

月1回だけという方も大歓迎です。

※活動日時・場所などは お問い合わせください。



問合せ先:岩沼市社会福祉協議会 ☎0223-29-3711

子どもたちの声に耳を傾けていただける方を募集

経済的な困窮を抱えている世帯の小中学生を対象に学習支援を行っている「さーくる IWANUMA」では、子どもに寄り添い話し相手になっていただける方を募集しています。

どなたでも活動できます。

活動日時:月曜日 15時~18時 (小学生)

日~木曜日 18時~21時 (中学生) ※上記の曜日で週1回2時間程度ご協力ください。

問合せ先:NPO 法人アスイク(鈴木)

2070-5620-8650

秋祭りボランティアを募集

ひまわりホーム・やすらぎの里の秋祭りのお手伝いをしていただける方を募集します。ボランティアの内容についてはお問合せ下さい。

活動日時:9月29日(土)9時~16時※時間は応相談

活動場所:ひまわりホーム・やすらぎの里

(里の杜3丁目5-22)

問合せ先: ☎0223-25-5190(桝山)

经

体験談の収集と編集のお手伝いをしていただける方を募集

「思いでいきいき会」では、岩沼の昔の暮らしの様子を高齢の方からお聞きし、資料として残す活動を行っています。体験談の収集や

編集作業をお手伝いしていただける方を募集します。

活動場所:岩沼市民図書館

問合せ先:☎0223-24-3257 (菊地)

サロン活動のサポートをしていただける方を募集

重症心身障害児が集うサロン活動のサポートとサロンに参加する兄弟(姉妹)の託児をしていただけるボランティアを募集します。 ※ボランティア保険は活動される方ご自身での加入をお願いします。

活動日時:毎月第4土曜日 10時20分~14時30分

活動場所:総合福祉センター

問合せ先:宮城県重症心身障害児(者)を守る会

アドレス:m.maruwa2017@gmail.com(県南分会:猪苗代)

第62回 美化活動ボランティアを募集

「きれいな町岩沼」をめざして一緒にゴミ拾いをしませんか?

活動日時:9月9日(日)9時~11時

活動場所:県道4号(日本製紙㈱前信号~阿武隈2丁目信号)

集合場所:日本製紙㈱グラウンド隣の駐車場(9 時集合)

※ボランティア行事保険の加入、必要な道具は会で準備します。 **問合せ先**:美化ボランティア団体 ごみゼロ岩沼事務局

☎090-1496-3574(武田)

多くのボランティアにご参加をいただきました。

歌とダンスで楽しいひと時

7月17日(火)ひとり暮らし高齢者会食のつどいにおいて「ふうせんかずら」の皆さんに素敵な

衣装でのダンスや 歌を披露していた だきました。



ボランティアグループ交流会

8月7日(火)総合福祉センターにおいて開催し、15団体、26名が参加しました。この交流会は、岩沼市内で活躍する多種多様のボランティア団体が交流する場です。今回は、はじめに「みやぎボランティア総合センター」の方から、これからのボランティアの在り方についてのお話をい

ただき、その後、参加グループの代表が自分たちの活動状況を発表し交流を深めました。



エフエムいわぬま 77.9MHz 地域の福祉情報を届けします

社協の「まちなが通信」

放送日:水曜日 18時15分~

(再) 金曜日 9時15分~ 15分番組

登録ボランティア交流会

6月13日(水)に開催し、社協にボランティア登録をされている15名が参加しました。実際にボランティア活動をしている方の活動状況や、社協からボランティア募集の情報提供を行いました。

将棋ボランティア活躍中

月に2回、市内のデイサービスセンターで将棋の お相手ボランティアが活躍しています。男性利用 者が地域の方々と将棋を指す機会があればいいな という施設職員の話がきっかけで活動が始まりま した。現在3名のボランティアが活動中です。

自発的活動支援事業 発達に何らかの課題がある お子さんと家族の『おもちゃの時間』

7月13日(金) おもちゃの清掃、段ブロックの 組み立て等をボランティアに行っていただきました。また翌日はきれいになったおもちゃや段ブロックを使用して、『おもちゃの時間』を開催し、 前日から引き続きの方を含め19名のボランティアにご参加いただきました。子ども達の見守りや

おもちゃで一緒に遊んだりと両日に渡りボランティアに活躍していただきました。





サロン探訪「交流サロン グリーンリーフ」

開催日:毎月第2・4火曜日

開催時間:10:00~

15:00

開催場所:楽農村

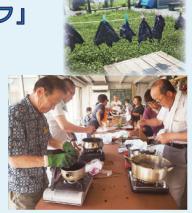
対 象 者: どなたでも

参 加 費: 100円

内 容:体操、歌、小物作

り、工場見学等

震災後お茶飲み等の交流の場がなくなっていました。産直市場を行っている時に、「交流の場を再び」という要望があり、会を立ち上げました。青い葉っぱのようにいつまでも元気でいられるようにという思いを込めて『グリーンリーフ』と名付けました。毎回約20名の方が参加し、「来るのが楽しみ」との声が聞かれます。みなさん表情がいきいきし、服装もおしゃれになってきています。(代表 岡崎さん)



▲この日は敬老会でプレゼントする 藍染めハンカチづくり!

9月1日(土)岩沼市民会館を会場にふれあいの広場を開催

10:00~11:00 開会セレモニー

11:00~13:00 各コーナーオープン

体験・交流、団体活動紹介・展示、作品等販売、子供の広場等23のコーナー

〇開会セレモニーでは、小中学生の福祉作文表彰・朗読、チアダンスも予定しています。

〇スタンプラリーコーナーでは、所定のスタンプをゲットしたお子様にはお菓子を、大人の方には抽

選で介護食レシピ集をプレゼントします。

○福祉施設で栽培した新鮮な野菜、手作り作品、焼きそば、

アイスクリームやジュースなどの販売を行います。

主催:ふれあいの広場実行委員会、岩沼市社会福祉協議会

共催:岩沼市 後援:岩沼市教育委員会

問合せ先 岩沼市社会福祉協議会 電話(0223)29-3711



豪雨災害の被災地へ

平成30年7月豪雨で被害のあった広島県を岩沼市社会福祉協議会 三浦会長が訪問し、義援金をお届けしてきました。

今回の豪雨災害では、東日本大震災の時に職員派遣等の支援をいただいた広島県が被害を受けたことから、本会では窓口等に募金箱を設置し市民の皆様に協力を呼びかけました。

多くの市民の皆様、そして岩沼市グラウンド・ゴルフ協会、総合福祉 センターの職員等からいただいた義援金は、本会職員から集めた義援金 と合わせて、広島県社会福祉協議会、広島市社会福祉協議会、福山市社 会福祉協議会へそれぞれお届けして参りました。

現地では、まだ土砂が手つかずの場所があるなど、復興までは時間が かかるとのことでしたが、本会では職員の現地派遣や支援物資の送付等 の支援を行うとともに、義援金についても引き続き募集してまいります ので、皆様のご協力をよろしくお願いします。 ▶広島県社協





広島市社協

▶福山市社協へ



※この広報紙は皆さんにいただく会費や赤い羽根共同募金の配分金等により作成いたしました。